景気観測調査報告(DI方式) 平成25年6月分(呉集計分)

呉商工会議所

呉市企業の今期の景況は、景気回復の実感に乏しく回復の動きは緩やか -原材料価格上昇・価格転嫁が進まない等懸念材料が多いものの、

先行きは製造業を中心に回復期待感が見受けられる一

- ・調査方法 郵送によるアンケート調査
- ・調査内容 景況のほか、生産額・売上額など 10項目について
- ・平成25年6月を前年同月と比較
- ・平成25年7月~9月の先行き見通しを 平成25年6月と比較
- ・調査時期 6月中・下旬
- ・調査対象 呉市内の業種別主力企業 1 0 6 社 (回答 84 社、回収率 79%)

【DI方式について】DI(ディフュージョン・インデックス)は、
各調査項目について判断の状況を示す。

ゼロを基準として、プラスの値は景気の上向き傾向(「良い」)をあらわし、マイナスの数値は景気の下向き傾向(「悪い」)をあらわす。

DI = (増加・好転等「良い」の回答割合) - (減少・悪化等「悪い」の回答割合) 業種別では、製造業は、約7.3割の企業が横ばいの回答で、DIは Δ 32.6 \rightarrow Δ 17.8と大幅に回復。

非製造業は、約7.1割の企業が横ばいの回答で、DIは Δ 8.8 \rightarrow Δ 18.0と悪化した。

・7~9月の先行き見通しでは、
 総合(全業種) DIは△21.2→
 △9.5と、今期に比べ+11.7と
 上昇の推移。

業種別では、製造業は、DIは Δ 1 9.5 \rightarrow Δ 2.2 と大きく上昇する見通

非製造業は、DIはΔ23.5→Δ17.9と少し回復の見通し。

総合(全業種)では、 $\Delta 2 2 . 5 \rightarrow \Delta 1 7 . 8$ と、呉市の景況は前期に比べ、+ 4 . 7と 少し上昇傾向。来期は $\Delta 2 1 . 2 \rightarrow \Delta 9 . 5$ と、大きく上昇する見通し。

業種別概況は、製造業は前期に比べて大幅に上昇するも、非製造業は悪化。3月調査による4~6月先行き見通しDI数値に比べて、製造業、非製造業ともに上昇する見通し。特に、製造業は大幅な回復が予測される。

呉市の景況は、「好景気の実感がない」「アベノミクス効果の影響特にない」等、製造業・非製造業問わず景気回復の実感に乏しい。円安により、製造業の一部は回復の兆しが見えるものの、原材料上昇・高止まりなどコストが増す中、価格転嫁が進まず本格的な回復に至っていない。また、「消費者の低価格指向」「消費の停滞」など消費マインドの回復は鈍化。さらに、大型店閉館に伴う消費者の市外流出も懸念材料となっている。

<u>来期の景況について</u>は、原材料上昇・コスト増など先行きに不安があるも、製造業を中心に回復基調で全体として景気回復の期待感が見受けられる。

業種別景況D I

25		25 年	25 年		今 期		3月調	6月調	来 期		
		3月	6月	回答社数構成比(%)		4~6月	7~9 月	回答社数構成比(%)			
		実績	実績	好転	横ばい	悪化	見通し	見通し	好転	横ばい	悪化
総合 (全業種)		$\triangle 22.5$	△17.8	4.8	72.6	22.6	△21. 2	△9.5	5. 9	78. 6	15. 5
製造業		△32.6	△17.8	4. 4	73.4	22. 2	△19.5	△2.2	8.9	80.0	11. 1
非	製造業	△8.8	△18.0	5. 1	71.8	23. 1	△23. 5	△17. 9	2.6	76. 9	20.5
	建設業	12. 5	△28.6	0.0	71.4	28.6	△37. 5	△28. 6	0.0	71. 4	28.6
	卸売業	△21.5	△18. 7	6.3	68.7	25.0	△35.8	△12. 5	6. 2	75. 0	18.8
	小売業	0.0	△11.1	11. 1	66.7	22. 2	0.0	△22. 2	0.0	77.8	22. 2
	サービス業	△14. 3	△14. 3	0.0	85.7	14. 3	0.0	△14. 3	0.0	85. 7	14. 3

